# ムスタヒド アハメド Mustahid Ahmed

更新日: July 17, 2023

オンラインバージョン

• https://ahmedmustahid.github.io/html-cv-Japanese

住所

東京都

国籍

バングラデシュ

Git

https://github.com/ahmedmustahid

メール

amustahid25@gmail.com

Python	++++	C++17	++++	С	++++	Dart/Flutte	r ++++	Javascript	+++	Azure	+++
AWS	++++	音声認	++++	画像解	++++	自然言	+++	アルゴ	++++	データ	++++
		戠		析		語処理		リズム		構造	

### 経歴

### 個人事業主

機械学習エンジニア

4月 2022 - 現在

#### Sensyn Robotics

機械学習エンジニア

5月 2022 - 6月 2023

#### HyperCube Ltd.

機械学習エンジニア

4月 2020 - 4月 2022

## プロジェクト

## 拡散モデルによるデザイン作成のアルゴリズムの開発,個人事業主

5月 2023 - 現在

データセットの前処理。背景から物体を切り取りアルゴリズムの開発。

Stable Diffusionを元にControlNetを使用し、Pytorchで複数のGPU上でfully sharded学習の実装。Mixed Precisionと

Gradient Accumulationによって学習速度の向上。

Python Pytorch HuggingFace 生成AI

#### 架電者ボットの開発,個人事業主

4月 2023 - 現在

架電相手が話した内容をOpen AIのapiに投げ、プロンプトエンジニアリングによって最適な返信の作成。カッシングやストリーミングなどによってOpen AIの高速化。返信を音声化。pythonとnode.js上のピア同士の間でwebRTCで音声ストリームを転送。

Python EspNet Pytorch OpenAi aiortc node.js

#### 画像ドキュメントから手書き文字認識,個人事業主

6月 2023 - 現在

asyncioやaiohttpを利用して膨大のデータをAPIに送信し、Bounding Boxを得る作業の高速化。 yolov8を使って手書きとタイプされた文字の分類化。Vision Transformer(ViT)エンコーダー、日本語Bertデコーダーベースのモデルを構築し、

ファインチューンを行う。

SegFormerによるパイプラインの高速化の実装を検証中。

Python asyncio aiohttp Pytorch HuggingFace

# 火花検知のアルゴリズムに関するソフトウェア開発,Sensyn Robotics

5月 2023 - 6月 2023

特定の時間間隔でライブストリーム 動画にアルゴリズムを適用する機能を実装。感度パラメータを変更して各フレームを並列処理で高速化。

Python OpenCV Multiprocessing

## タイル画像からひび割れの抽出,Sensyn Robotics

2月 2023 - 4月 2023

論文を調査するところ、医学雑誌に似たような問題の発見。論文を実装。シミュレーターによってデータの増量によって精度の向上。トランスフォーマーに基づくアーキテクチャによって行われたひび割れのセグメンテーション

Python | Pytorch | OpenCV | mmcv

## 画像認識によるアナログメーターの読み取り、Sensyn Robotics

11月 2022 - 3月 2023

メーターを検出してから、針の位置と最大・最小値を正確に読み取れるアルゴリズムの構築; 「量子化」によってモデル圧縮を行い、C++で「エッジ」デバイスにデプロイ。

納品されたこのプロダクトが社内と社外で大評価。

Python Pytorch OpenCV onnx mmcv Apache TVM ncnn

#### 深層学習による手書きドキュメントからの情報を取り出す,Sensyn Robotics

8月 2022 - 10月 2022

画像化された手書き書類の表や節や図からデータを区別し、読み取ってから分類化を行う,Bertに基づくアルゴリズム の開発

Python Pytorch OpenCV Tesseract OCR

#### 360度画像からの人物検出,Sensyn Robotics

5月 2022 - 7月 2022

一般的なモデルが360度画像に適応されていないため、対応できる新しいアルゴリズムによって人検出。角度の情報を取り入れることによって精度の向上

Python Pytorch OpenCV

## Al チャットボットアプリ, HyperCube Ltd.

6月 2021 - 12月 2021

AWS Amplify, AWS Api Gateway, AWS Lambda及びAWS Sagemakerを用いたシステムデザインの構築。 Flutter/Dart/Swiftを用いたバックエンドとフロントエンドの作成。

AWS Dart/flutter Swift Docker Git

## データベースデザイン・構築, HyperCube Ltd.

3月 2021 - 5月 2021

MySQLデータベーススキーマデザインを行い、Azure上にデプロイ。 ウエブアプリとデータベース間の連携。

MySQL Azure Python Git

## 物流最適化, HyperCube Ltd.

12月 2020 - 2月 2021

最適化問題に関する研究

Gurobi PythonとC++を用いた、線形計画や整数計画等の数理計画法による物流最適化。

Python C++ Git

## 映像データを用いた異常認識, HyperCube Ltd.

5月 2020 - 11月 2020

深層学習による人間活動の研究。

映像データから異常活動を認識するアルゴリズムの構築。

活動認識の結果を保存するためにAzure SQLデータベースの構築。

 Python
 OpenCV
 PyTorch
 MySQL
 Azure
 Docker
 Git

### Memorize: 脳トレーニング用のゲーム,自己作成

6月 2021 - 現在

Swift言語を用いてフロントエンドの作成。 ゲームロジックの構築。

Swift Git

### amusta-chain: 分散的なp2pブロックチェーン,自己作成

6月 2021 - 現在

p2pダイナミックマイニングの構築 ユーザーのウオレットに送金できるような仕組みの構築 マイナーによってお金の取引の仕組みの構築

Javascript Git

### 学歴

東北大学

修士、素粒子物理学 [2018 - 2020]

東北大学

学士、物理学 [2014 - 2018]

東京外国語大学

准学士、日本語 [2013 - 2014]

## 研究・学会発表

#### 修士研究:機械学習・画像認識・データ解析

C++を用いた、加速器での素粒子の衝突シミュレーション・検出器のデザイン。 検出器からのデータを映像化し、深層学習によって解析。

Python OpenCV PyTorch C++ Git CMake

#### 学会発表: 日本物理学会

Full Detector Simulation of Pair Monitor and Application of Machine Learning to Determine Determine Beam Size

名古屋大学

#### 学会発表: International Workshop on Future Linear Colliders

Search for weakly interacting dark matter in the International Linear Collider テキサス大学、アーリントン校

# 言語能力

英語: ビジネスレベル、TOEFL iBT 110

日本語: ビジネスレベル ベンガル語: ネーティブレベル

# オンライン授業

- Deep Learning Specialization: Coursera, Stanford Online
- Algorithm Specialization: Coursera, Stanford Online
- GAN Specialization: Coursera, Stanford Online
- NLP Specialization: Coursera, Stanford Online

Categories: Python C++ Algorithms Deep Learning